野辺地町への交通ガイド

車で

東北自動車同 青森中央Ｉ.Ｃ・青森自動車道 青森東Ｉ.Ｃ…国道４号線（約１時間）
八戸自動車道 八戸Ｉ.Ｃ国道４号線（約１時間３０分）
むつ方面…はまなすライン［国道２７９号線］（約１時間１０分）

電車で

青森…青い森鉄道（約４５分）
八戸…青い森鉄道（約４５分）
むつ…ＪＲ大湊線（約５０分）
東京…東北新幹線（３時間２０分）…七戸十和田駅から車で２０分
函館…北海道新幹線（約１時間）…青森駅…野辺地駅（約４５分）

飛行機で

東京／羽田（空路約１時間１５分）…青森空港…バス（約３５分）青森駅…野辺地駅
東京／羽田（空路約１時間１０分）…三沢空港…バス（約１５分）三沢駅…野辺地駅
大阪／伊丹（空路約１時間３５分）…青森空港
札幌／新千歳（空路約４５分）…青森空港

バスで

青森駅…下北交通バス（約１時間２０分）野辺地駅
むつ方面…下北交通バス（約１時間３０分）野辺地駅

宿泊施設一覧

松山旅館	ＴＥＬ：０１７５－６４－４９９６ 野辺地町字中小中野３９－２
藤川旅館	ＴＥＬ：０１７５－６４－３５４４ 野辺地町字鳴沢９－５
ビジネスランド豊楽	ＴＥＬ：０１７５－６４－６９００ 野辺地町字大月平３２－６
まかど観光ホテル	ＴＥＬ：０１７５－６４－３１３１ 野辺地町字湯沢９
旅館コマイ	ＴＥＬ：０１７５－６４－３１８１ 野辺地町字上小中野３９－１４
ビジネスイン倶楽部	ＴＥＬ：０１７５－６４－２１８１ 野辺地町字野辺地１６６－１
Ｃａｓａ　ＨＯＴＥＬ	ＴＥＬ：０１７５－７３－７６５５ 野辺地町字石神裏１３－１

移動の際には

㈲十和田タクシー	ＴＥＬ：０１７５－６４－２２２１
㈱縦貫タクシー	ＴＥＬ：０１７５－６４－３１５１
二北タクシー㈲	ＴＥＬ：０１７５－６４－０１０１
㈱トヨタレンタリース青森野辺地駅前店	ＴＥＬ：０１７５－６４－０１００

レンタサイクル

電動アシスト付き自転車で野辺地町を気軽に観光できます。

利用期間／４月中旬～１０月末（予定）　9:00～17:00
料金／無料

問合せ先　野辺地駅隣 野辺地町観光物産ＰＲセンター内
（一財）野辺地町観光協会　TEL/0175-64-9555

観光史跡ボランティアガイド

野辺地町内の史跡をガイドします！

まち歩きの際にご利用ください。申込書は、町ホームページに掲載していますので、ガイド希望日の２週間前までに郵送又はファックスにてお申込みください。
料金／無料　※ガイド実施に要する経費（移動のための交通費等）は依頼者の負担となります。

問合せ先　野辺地町役場地域戦略課　TEL/0175-64-2111（代表）
FAX/0175-64-7130

http://www.town.noheji.aomori.jp

野辺地町（地域戦略課）　〒039-3131　青森県上北郡野辺地町字野辺地123番地１　TEL:0175-64-2111（代表）　FAX:0175-64-7130

青森県野辺地町観光パンフレット

～復元した北前船「みちのく丸」と日本遺産認定のまち～

のへじまち

Ｐ１・・・・・・目次
Ｐ２・・・・・・野辺地町はこんなところ
Ｐ３～４・・・・・・復元北前型弁才船「みちのく丸」
Ｐ５～６・・・・・・北前船日本遺産
Ｐ７～８・・・・・・史跡・文化財
Ｐ９～１０・・・・・・イベント
Ｐ１１・・・・・・観光施設
Ｐ１２～１４・・・・・・野辺地町の特産品、味
Ｐ１５～１６・・・・・・野辺地町のご当地メニュー
Ｐ１７～１８・・・・・・観光案内ＭＡＰ

浜町の常夜燈（日本遺産構成文化財・町指定史跡）

野辺地町 はこんなところ

野辺地町は、青森県の下北半島の付け根に位置しています。北西部には陸奥湾を抱き、西には烏帽子岳を背負い、南には八甲田の山々も望むことができます。
春は桜やヒバ、ブナの新緑。夏はヤマセによる冷涼な気候で過ごしやすく穏やかな陸奥湾で海水浴。秋は烏帽子岳の紅葉。そして、冬はスキーなどウィンタースポーツが盛んです。
その豊かな風土は、ホタテや野辺地葉つきこかぶ、トゲクリガニなどの深い味わいの特産物の数々をもたらしてくれます。
かつては、北前船の寄港地として栄えた湊町としての歴史があり、祇園まつりや郷土料理など当時の文化が今も大切に伝えられています。
野辺地町は、四季のうつろいを強く感じられる自然豊かで、歴史と文化に育まれた町です。

野辺地町の友好都市　埼玉県　久喜市

埼玉県久喜市は、埼玉県東北部にある人口１５万人あまりの街で、平成２２年に久喜市、菖蒲町、栗橋町、鷲宮町が合併し、誕生しました。「永久（とわ）に喜びくらせるまち」をキャッチフレーズとして、都心まで５０㎞とアクセスも良く、四季を彩る花木や果物が豊富な自然に恵まれた街です。

久喜提燈祭り「天王様」

久喜市の特産品　梨

日本最古の鉄道防雪原林（鉄道記念物１４号指定）　①E-4

野辺地駅のホーム西側に２ｋｍにわたって続く「日本最古の鉄道防雪原林」は、久喜市出身の林学博士・本多静六氏の進言で明治期に植林され、今でも豪雪から町の路線を守っています。

野辺地町の友好公園　香川県　土庄町（大坂城残石記念公園）

香川県土庄町は瀬戸内海国立公園の東部に浮かぶ小豆島の最北部に位置し、隣接する小豆島町とともに香川県に属しています。気候は、明治４１年、ヨーロッパ地中海から初めて持ち込まれたオリーブの木がわが国で唯一小豆島だけに根付いたように、四季を通じて温和な瀬戸内式気候です。野辺地町民の憩いの場である愛宕公園内の愛宕神社へと登る階段に使われている石は、北前船で土庄町から搬出されたものであり、約４００年前、大坂城改築の際に切り出されたものが残された土庄町小海の「残石（残念石）」の一部であることが判明しました。このことから、大坂城残石記念公園（土庄町）と愛宕公園（野辺地町）は平成２２年１０月に友好公園を締結しています。

大坂城残石記念公園

土庄町の特産品
オリーブオイル

野辺地町特別観光大使
「じ～の」です!!

町のシンボル常夜燈、町の花（ハマナス）、町の木（さくら）をあしらい、町の鳥（カモメ）の服を身にまとい、町の特産ホタテのポシェット、葉つきこかぶの髪の毛という、町のシンボルが絶妙にまとまっています。

野辺地町へのガイド

各ページでめぐりどころを紹介しています。飲食店等も掲載していますので紹介番号を１７～１８ページの案内マップに照らし合わせてめぐってみてください。

復元北前型弁才船「みちのく丸」 ②E-2

失われつつある日本古来の和船の建造技術や構造を紹介するとともに、北前船の歴史、文化を後世に伝えるために、船大工１６人によって建造された復元船です。
平成１７年に完成し、平成２３年には日本海文化交流事業において１０道県１４港を就航したほか、平成２５年には東日本大震災復興支援として５都県８港を就航するなどの活躍をしました。
町は、北前船の一大寄港地として栄えた歴史と文化をもつことから、平成２６年に「みちのく丸」の譲渡を受けました。「みちのく丸」は、平成２９年５月公開の映画「たたら侍」やテレビドラマなどにも使用されており、平成３０年４月には、野辺地町の常夜燈公園に陸揚げされて、堂々たる姿を見ることができます。

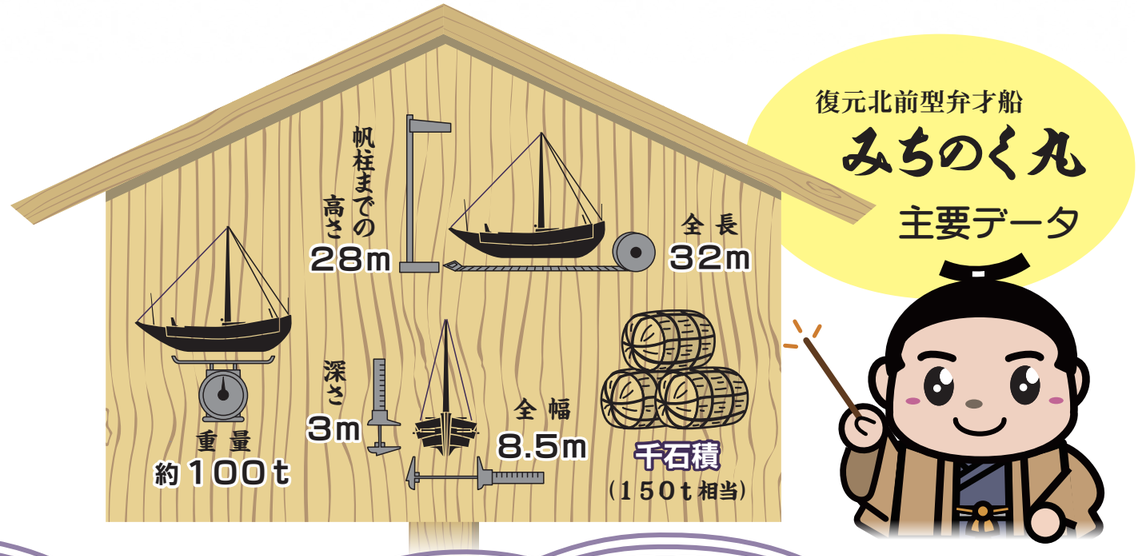
北前船とは

日本海海運の主力となった商船。大坂（大阪）を起点として、日本海沿岸の湊に寄港しながら蝦夷地（北海道）まで年一往復で結び、各地で物資を売り買いして利益を上げる買積船として活躍した船です。米や海産物などの食料や肥料、日用品等だけでなく、様々な文化も運びました。最も活躍した時代は江戸時代末期から明治期で、青森県でも野辺地、深浦、鰺ヶ沢など北前船が寄港した地には、文化、歴史、寺社などに多数の船絵馬、ゆかりの品が残り、当時の繁栄を今に伝えています。
また、北前船という名称は、日本海海域の荷物を積んで海を走る船に対する上方・瀬戸内方面での総称・呼称であり、船型は時代によって様々です。

野辺地湊と北前船

古くから交通の要衝だった野辺地町。その理由は湊にあります。
文禄（１５９０年代）の頃、南部藩祖信直の書状に野辺地横浜で蝦夷船をたくさんつくり、米を積み入れたという記録が残っており、その頃から野辺地は湊としての機能をもっていました。
江戸時代になると海運網が整備され、各地の産物が経済の中心地である大坂（大阪）に運ばれるようになりました。１７世紀中頃には野辺地湊へ蝦夷地（北海道）の松前から商船が訪れていたことが記録にあり、その後も湊からは大豆や材木などが積み出されていました。明和２年（１７６５）に盛岡藩は尾去沢鉱山を藩の直営とし、翌年からこの鉱山の銅を野辺地湊から積み出すようになりました。この船では、領内の大豆や魚肥（イワシ粕）もあわせて積み出し、野辺地は湊町として急速に発展しました。
野村治三郎家や野坂勘左衛門家など、野辺地の北前船主の船は野辺地湊から大豆や魚肥を積んで出航し、青森湊では米、松前ではニシンの魚肥を買い入れて兵庫や大坂（大阪）などで売り払い、帰りには木綿、古着、塩などを買い入れていました。また、五十嵐家が所有している客船帳（船の宿帳）を見ると、蝦夷地、日本海沿岸、瀬戸内、大坂（大阪）などから多くの北前船が野辺地湊に訪れている様子を知ることができます。
このような北前船による交易によって茶がゆやけいらんなどの食文化が伝わり、また町内には浜町の常夜燈をはじめとする石造物が数多く残されています。

【野辺地町之図（江戸時代）】所蔵：十和田市教育委員会



日本遺産認定のまち　野辺地町

荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間

～北前船寄港地・船主集落～

野辺地町は平成３０年５月に北前船をストーリーとする日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間　～北前船寄港地・船主集落～」に追加認定されました。

ストーリー

江戸時代において、北海道、東北、北陸と西日本を結んだ西廻り航路は経済の大動脈であり、この航路を利用した商船は北前船と呼ばれていました。北前船は、米をはじめとした物資の輸送から発展し、船主自身が寄港地で仕入れた多種多様な商品を、別の寄港地で販売する買積方式により利益をあげたことから「動く総合商社」と形容されています。日本海や瀬戸内海沿岸に残る数多くの寄港地・船主集落は、北前船の壮大な世界を今に伝えています。

のへじ祇園まつり（町指定無形民俗文化財）

北前船によって上方から伝わったとされる祭礼行事です。盛岡藩の祭りの形態も見られることから、海と陸の交流拠点である野辺地ならではの山車まつりです。

旧野村家住宅離れ（行在所）蔵付き　④ F-3
（国登録有形文化財（建造物））

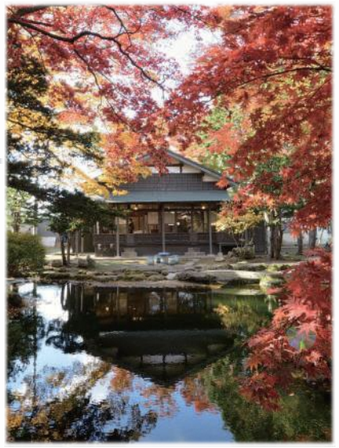
現在の野辺地町役場敷地内にある行在所は、北前船で財を成した豪商野村治三郎の別邸です。明治９年（１８７６）に明治天皇が巡幸されたときに宿泊されました。明治２３年（１８９０）の大火で焼失後に同一設計で再建されました。

末社金刀比羅宮本殿（県重宝）　⑤ E-3

北前船の海上安全を祈願するために町内の廻船問屋たちによって、文政５年（１８２２）に勧請寄進された社です。
優れた彫刻が各所に見られます。

浜町の常夜燈（町指定史跡）　③ E-2

船が安全に出入りできるよう文政１０年（１８２７）に野辺地の北前船主野村治三郎によって建立されました。
北前船の寄港地として栄えた歴史を伝える町のシンボルです。



日本遺産のストーリーを構成する野辺地町の北前船関係文化財

北前船関係資料群［所蔵：野辺地町歴史民俗資料館］　⑤ E-3

客船帳（町指定有形文化財）

船宿を営んでいた五十嵐家の江戸時代から明治初期までの顧客名簿です。野辺地湊への入船記録や、どのような物資が運ばれてきたかなどを具体的に示す貴重な史料です。

野村家文書

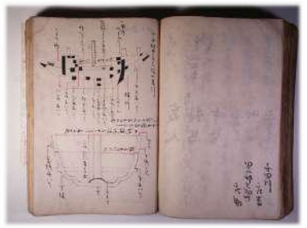
北前船で財を成した野村家の古文書です。仕切り状、北前船で寄港する各地の商人との取引記録等が記されています。

船箪笥

北前船に積み込まれていた箪笥。取引に必要な帳面や往来手形等の貴重品を入れていました。船箪笥は水の侵入を防ぐ桐材で作られ、船が沈んでも水に浮くようにできています。

和磁石

自船の位置と進行方向を知るために北前船で使用されていました。



仙台屋永記録

船問屋・仙台屋彦兵衛家の業務手引きです。北前船の構造や計測法のほか、取引内容や税金徴収方法なども記載されています。

北前船船乗りの墓及び擬宝珠（西光寺）　⑦ F-3

・北前船船乗りの墓
　野辺地湊までの航海中や在町中に亡くなった北前船船乗りの墓です。
・擬宝珠
　各地の北前船主達が寄進した擬宝珠です。

北前船が運んだ石造物

町内の寺社には、町内外の北前船主や商人達によって寄進された石造物が残っています。

愛宕公園の石畳　⑧ F-3

この石畳は、かつて本町の道路に敷かれていました。石の産地は瀬戸内海の小豆島で、船を安定させるために船底に積まれた石（バラスト）として、北前船により運ばれてきました。

常光寺の常夜燈と手洗石　⑨ F-3

６代目野村治三郎の持船によって積まれ運ばれてきた御神燈です。瀬戸内海から運ばれてきた手洗石もあります。

野辺地八幡宮の御神燈　⑤ E-3

北前船主・野村家を中心とした商人等によって建立されました。この御神燈には、いつ、どの船で運んだか刻まれています。

河原決明の茶がゆ

北前船で上方から伝えられたとされる河原決明を焙じたお茶で炊いたお粥です。

野辺地町立歴史民俗資料館案内 ⑥E-3

縄文期の国指定重要文化財をはじめ、北前船の寄港地として栄えた時代や藩政時代の資料などを展示しています。

観覧料／小・中学生：無料、高・大学生：100円、一般：210円 ※20名以上の団体は各半額、学校教育の一環としての観覧は無料。
開館時間／9：00～16：00 ／ 休館日／月曜日、祝日、年末年始
駐車場／あり・大型バス可
TEL／0175－64－9494 ／ 〒039－3131 **青森県上北郡野辺地町字野辺地1－3**

土偶（有戸鳥井平４遺跡出土）（国指定重要文化財）

愛称 **縄文 くらら**

高さ３２ｃｍ、縄文時代後期の土偶です。平成１０年の発掘調査で頭部・胴部・腰部・左脚・右脚の５つに割れた状態で出土しましたが、その後、欠落した部分がなく復元されました。
胴部を逆三角形につくる東北地方特有の板状土偶の形態をとり、これに短いながら前後に張り出した脚先を付した大型の立像土偶で、縄文時代後期における東北地方を代表とする土偶として、造形的な特徴を良く示しています。

赤漆塗木鉢（国指定重要文化財）

縄文時代前期の木製鉢です。コナラをくりぬいて作った器の内外面に赤漆が塗られ、突起には小さな巻貝のふたをはりつけて装飾した跡が見られます。長径が４２ｃｍとこの時代の漆器では国内でも例をみない大きさです。

野辺地八幡宮本殿（県重宝） ⑤E-3

正徳４年（１７１４）に再建されました。本殿は一間社流造で、屋根はとち葺、大棟は箱棟で両端に鬼板が付きます。この地方における江戸時代中期の神社本殿建築のあり方を示す貴重な建物です。

一里塚（県史跡） ⑪F-4

江戸時代、街道の一里ごとに両側に土を高く盛り、その上に樹木を植え、里程標として築かれたものです。この一里塚は奥州街道上につくられたもので塚と塚の間には街道の跡が残されています。　※一里は約３.９３㎞

藩境塚（通称・四ツ森）（県史跡） ⑱B-1

江戸時代に南部領と津軽領の境界の目印として旧奥州街道沿いに築かれた土盛りの塚です。当時藩塚には番所が設けられ、通行人や物資の出入りを取り締まっていました。塚の直径はおよそ１０m、高さ３．５mほどで、南部・津軽それぞれ２基ずつあることから通称「四ツ森」と呼ばれています。

本州最北にあるエドヒガン（町指定天然記念物） ⑧F-3

愛宕公園登り口の御膳水に向かって左側にそびえ立つ、樹齢３００年を超えるエドヒガンは樹の高さ１８m、幹の太さは、約５．３mで地表約５０ｃｍの所で二つに分かれています。エドヒガンは、北東北には数が少なく、野辺地のものが北限と思われます。

花鳥号銅像（町指定有形文化財） ⑧F-3

明治天皇はこの地に、２回ほど巡幸されました。最初の巡幸（明治９年）で、現在の役場地内にある行在所で倒れた御料馬花鳥号の冥福を祈り、建てられました。愛宕公園のシンボルとなっています。

海中寺 木彫阿弥陀如来立像（県重宝） ⑩F-3

浄土宗の寺院、福聚山海中寺の本尊です。装飾的な衣の表現から鎌倉時代の制作と推定されます。海中寺は文化１４年（1817）に火災にあい当初の本尊も焼失したことから、大阪伝光寺の道場に祀られていた本像を迎えたと伝えられています。
（公開は３月１９日～２５日と１１月６日～１５日で見学希望者は事前に海中寺への申込みが必要です。）

野辺地戦争戦死者の墓所（県史跡） ⑫D-2

明治元年（１８６８）、幕府軍を支持する盛岡藩・八戸藩の南部軍と新政府軍を支持した弘前藩・黒石藩の津軽軍が野辺地で交戦しました。墓石の４基には、戦死した津軽軍兵士２７名の名前が刻まれています。

西光寺のしだれ桜（県天然記念物） ⑦F-3

しだれ桜は西光寺本堂への参道左側にあります。樹木医によれば樹齢は３００年を超えており、毎年春には美しい花をつけ、その風情ある姿が人々に親しまれています。

松尾芭蕉の句碑（町指定有形文化財） ⑧F-3

文政12年（1829）に芭蕉を慕う野辺地の俳人達によって、愛宕公園北側中腹に建てられた碑。
「花ざかり 山は日ごろの 朝ぼらけ」の句は、芭蕉が貞享5年（１６８８）に桜の名所吉野山で詠んだものです。

北前船が運んだ上方文化の息吹　のへじ祇園まつり

２日目（夜間合同運行）に合わせた野辺地駅前での各祭典部による神楽の共演

豪華絢爛な山車が練り歩く

「のへじ祇園まつり」は、８月中旬に４日間行われる野辺地町最大のお祭りです。京都の祇園祭に似た優雅な囃子と山車は、盛岡藩有数の商港として栄えた時代に北前船によって伝わったと言われています。

二階層造りの山車（やま）の一階には、艶やかに着飾った稚児が奏でる優雅な祇園囃子、二階には歌舞伎や古事を題材とした豪華絢爛な人形山車が彩ります。

祭り初日は、長さ１１m・重さ４００貫の大しめ縄を八幡宮に奉納する「しめあげ」をかわきりに、２日目と４日目には、山車の合同運行が行われ、３日目は、海で栄えた野辺地ならではの船の大パレード「海上渡御」が開催され、町は祭り一色となります。

海上渡御

のへじ祇園まつりの中日に野辺地湾で行われる船の海上大パレード。御神輿を先頭に各町の町印と神楽が続き、その後に大漁旗や吹き流しで鮮やかに飾り付けた漁船が航行し、祭りを盛り上げます。

のへじ春まつり　愛宕公園 B F-3

桜の開花時期に合わせて催される「のへじ春まつり」です。期間中、ホタテ駅伝大会、観桜会などイベントも盛りだくさん。また、夜には町のシンボル常夜燈を模した灯篭でライトアップした夜桜が楽しめます。

ホタテ駅伝大会

桜が咲く中、開催される「ホタテ駅伝大会」は、小学生の部から高校・一般の部まで参加でき、町内外からのエントリーが年々増えています。参加賞は、もちろん「ホタテ」です。

町の基盤を築いてきた「海」をテーマに　のへじ常夜燈フェスタ　常夜燈公園 A E-2

７月下旬に野辺地湾が目の前に広がる常夜燈公園で開催される「のへじ常夜燈フェスタ」は、毎年大勢の来場者で賑わいます。模擬屋台村や特産品コーナーが設けられるほか、ステージショーなど大人から子どもまで楽しめます。

のへじ花火大会

７月下旬に開催され、野辺地町の短い夏を飾る花火大会は、ひときわ夜空と野辺地湾を華やかに彩ります。

お祭り・各種イベントのお問合せ先

のへじ春まつり のへじ祇園まつり	（一財）野辺地町観光協会	TEL：0175−64−9555 URL:http://www.noheji-kankou.com/
のへじ花火大会	野辺地町商工会	TEL：0175−64−2164 URL:http://www.noheji.or.jp/
のへじ常夜燈フェスタ	野辺地町地域戦略課	TEL：0175−64−2111 URL:http://www.town.noheji.aomori.jp

観光施設

愛宕公園 B F-3

町の高台に位置する愛宕公園。整備された明治期から、町民憩いの公園として親しまれてきました。
約７００本の桜の景勝地として知られ、石川啄木の歌碑や、松尾芭蕉、中市絶壁の句碑があり、文学散歩も楽しめます。園内のコミュニティセンターで休憩できます。

利用期間／４月上旬～１１月下旬・駐車場／有
TEL：愛宕コミュニティセンター　0175－64－6246（利用期間内のみ）
青森県上北郡野辺地町字寺ノ沢５６

のへじ海浜公園（十符ヶ浦海水浴場） 14 F-2

砂浜から下北半島を望むことができる遠浅で波も静かな開放的な海岸です。温水シャワー、休憩所、トイレのほかにキャンプ場も整備された本格的な海水浴場です。

利用期間／７月下旬～８月下旬・駐車場／有
マリンハウス十符ヶ浦　TEL：0175－64－0400（利用期間内のみ）
青森県上北郡野辺地町字田名部道　海浜公園

柴崎地区健康レクリエーション施設 15 A-1

陸奥湾を眼下に望む抜群のロケーションを一望できます。宿泊研修施設「森林総合センター」、バンガロー（４棟）、キャンプ場、パークゴルフ場のほか、多目的に利用できる「拓心館」など施設が充実しています。晴天の夜は、まるで手が届きそうな満天の星空を観察できます。

利用期間／４月下旬～１０月（冬期間は閉鎖）・駐車場／有・大型バス可
TEL ／ 0175－64－7952　　青森県上北郡野辺地町字柴崎 10-5

烏帽子岳 16 A-5

標高（７１９．６m）とともに変化する亜高山植物が多く見られ、頂上から望む３６０度の大パノラマは別世界です。北は北海道・下北半島、南は八甲田連峰、東は太平洋、西は岩木山を望むことができます。樹林のほとんどは樹齢１００年を超える天然林で覆われており、勾配が緩く登りやすいので、家族での登山も楽しむことができます。キャロライン・ケネディ元駐日米国大使も烏帽子登山を楽しみました。

国設野辺地まかど温泉スキー場 17 A-2

陸奥湾の大パノラマを望むスキー場。自然の地形を活かした緩急に富んだ多彩な海へ滑走するような壮快なコースは、初級者から上級者まで楽しめます。ウェアからスキー・スノーボードまで全てレンタルしているので、手ぶらで行っても楽しめます。詳細は、ホームページでご確認ください。

営業期間／１２月中旬～３月上旬・駐車場／ 800 台・大型バス可
時間／日中 9：00 ～ 16：30　　ナイター　16：30 ～ 21：00
※ナイター営業は１月～２月のみ
TEL ／ 0175－64－3138　　青森県上北郡野辺地町字地続山 1-1
URL ／ http://www.toutetsu.co.jp/ski.html まかど温泉スキー場 検索

野辺地町観光物産ＰＲセンター 18 E-4

野辺地駅に隣接したインフォメーションターミナルです。野辺地町をはじめ、近隣の観光情報をチェックできます。
正面玄関を抜けたホールには、各地の観光パンフレットや名産品が並べられ、ちょっとしたギャラリーになっています。物産販売コーナーでは野辺地町のお土産を購入できるほか、軽食コーナーや休憩スペースもあります。

開館時間／９：００～１９：３０（売店９：００～１７：００）
休館日／年末年始（要問合せ）
駐車場／有・大型バス可
TEL ／ 0175－64－9555　　青森県上北郡野辺地町字中小中野 17-17

のへじ活き活き

常夜燈市場

19 E-2

営業時間／　４月～９月　10：00～18：00
１０月～３月　 9：00～17：00
定休日／年末年始、冬期は毎週水曜日
（ただし、祝日の場合は翌日定休日）

駐車場／有（200 台）・大型バス可
TEL ／ 0175－73－7887
青森県上北郡野辺地町字野辺地 476

「常夜燈公園」に隣接した産直施設です。水揚げされたばかりの活ホタテなどの新鮮な魚介類、旬の地場野菜や町の事業者自慢の商品などを購入でき、「のへじ」が十分に凝縮されております。また、皆の憩いの場となっておりますので、ぜひお立ち寄りください。

野辺地町の特産品

活ホタテ

陸奥湾育ちのホタテは大粒で、口当たりがまろやかです。トロッとした食感で、刺身はもちろん、焼く、蒸す、揚げるなど、どんな調理でも美味しく召し上がれます。

平成１９年に地域団体商標に登録され、青森県を代表するトップブランドとして全国の市場からも高い評価を得ています。
皮が薄く手で簡単にむくことができるので、とれたてをそのまま生で食べられます。実は柔らかくフルーツのような甘味で、サラダや浅漬けはもちろん、葉や皮は炒め物に最適です。

トゲクリガニ

花見ガニとも言われ、４月から６月までが旬です。毛ガニに磯の風味をブレンドしたような味わいで、ホクホクかつ濃厚。ゆでたトゲクリガニは青森の花見料理のひとつになっています。

長いも

タンパク質、ミネラル、ビタミンが豊富で、シャキシャキとした歯ごたえと粘り、肉質が柔らかくアクがないのが特徴です。生でも、煮ても、揚げても美味しく召し上がれます。

野辺地町の味

野辺地町には、北前文化に由来した商品、野辺地特産のかわらけつめい茶を使用した商品、特産品を使用した商品など、たくさんありますので、ぜひご賞味ください。お土産にも最適です。

❶ 野辺地葉つきこかぶのカルパッチョソース
すりおろした野辺地葉つきこかぶと皮のみじん切りを入れ独特の食感に。ホタテやサラダに良くあいます。

❶ 野辺地葉つきこかぶのすりおろしドレッシング（醤油タイプ）
ハンバーグ、湯豆腐、餃子にあいます。

❷ 超こくつゆ
かわらけつめい茶入りのとてもコクのある手作りのつゆです。

❸ 長寿の友　野辺地納豆
やわらかで風味の良い納豆本来の旨味を感じます。

❹ ジャステラ
かわらけつめい茶を入れたふわふわのスポンジケーキです。

商品名隣の番号の店舗で販売しています。

❷ かわらけつめい茶あいす
かわらけつめい茶が入った濃厚なアイスクリーム。芳ばしい香りがお口の中で広がります。

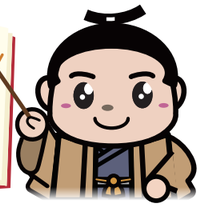
❺ のへじの四季
かわらけつめい茶ととりんごをガレット生地に練り込んでいます。

販　売　店　舗

❶	野辺地町商工会	TEL. 0175-64-2164 ❶ E-3	❻	駅そばパクパク	TEL. 0175-64-8989 ❻ E-4
❷	（一財）野辺地町観光協会	TEL. 0175-64-9555 ❷ E-4	❼	野村豆腐店	TEL. 0175-64-2947 ❼ E-3
❸	小向納豆店	TEL. 0175-64-2844 ❸ E-3	❽	パン工房 ビリオン	TEL. 0175-64-9613 ❽ E-3
❹	和・洋菓子の店むらなか	TEL. 0175-64-7353 ❹ E-4	❾	㈲鷹場酒店	TEL. 0175-64-2513 ❾ E-3
❺	㈲大湊屋製菓	TEL. 0175-64-7353 ❺ E-3	❿	㈲別当庵（佐藤製菓）	TEL. 0175-64-2616 ❿ E-3

かわらけつめい

かわらけつめいはマメ科の一年草。緑の葉に黄色い花をつけ、全草がお茶になります。決明（けつめい）とは、薬草エビスグサの中国名。



のへじ北前ブランド認証商品

認証商品マーク

野辺地町の北前船交易や文化に由来する、町の特産品や優れた商品を「のへじ北前ブランド」に認証する制度によって、「野辺地らしい商品」として認証された商品です。

❷ かわらけつめい茶
藩政時代、上方から伝わったとされるかわらけつめいを焙じて作ったお茶です。ティーパックにして、家庭でも楽しめるように販売しています。

❷ かわらけつめい茶入りの のへじ北前うどん・そば（乾麺）
藩政時代、上方から伝わったとされる「河原決明」の微粉末・濃縮液を練り込んでいます。つるっとした食感で、温めても冷やしても美味しくいただけます。

❻ 北前駅そば
北前船の寄港地である野辺地町は、食文化の交流地点であり、歴史がある町であったことを駅そばで表現。郷土料理「けいらん」・野辺地産ホタテ・地元野菜の天ぷらを使用し、野辺地らしさを表現しています。野辺地駅で販売しています。

のへじ北前ラーメン
町特産「かわらけつめい」の微粉末・濃縮液を練り込んだ細縮れ麺を使用し、。トッピングに鶏チャーシューを使用しています。町内３店舗で提供しています。
(P15 参照)

❼ とうふ屋のおでん
地場産品とヤマサン醤油・だし汁（にぼし・こんぶ等）で煮込んだ手作りおでん。

❼ 青森県産大豆使用 絹ごしとうふ
野辺地湊の主な積み荷であった「大豆」。その地場大豆の使用にこだわり、すべての製造工程を入念チェックし丁寧に仕上げた豆腐。

❼ 昔のとうふ
野辺地湊の主な積み荷であった「大豆」。その地場大豆の使用にこだわり、すべての製造工程を入念チェックし丁寧に仕上げた豆腐。

❼ 青森県産大豆ミニひややっこ
野辺地湊の主な積み荷であった「大豆」。その地場大豆の使用にこだわり、すべての製造工程を入念チェックし丁寧に仕上げた豆腐。

❼ 青森県産大豆使用 手あげ
野辺地湊の主な積み荷であった「大豆」。その地場大豆の使用にこだわり、すべての製造工程を入念チェックし一枚一枚丁寧に揚げた商品。

❼ ほんまち石豊（豆腐）
青森県産大豆で作った絹ごし豆腐に、ホタテをまるごと入れた品です。四角いパックを昔本町に敷いていた石をイメージしました。

❾ 米焼酎復元北前型弁才船「みちのく丸」
当時の北前船での野辺地と函館の深いつながりを表現した米焼酎。六花酒造で生産された日本酒・みちのく丸の酒粕を使用して作ったもの。ロックで飲むとお米のうまみを含む甘いコクが感じられます。

❾ 特別純米
復元北前型弁才船「みちのく丸」
当時の北前船での野辺地と函館の深いつながりを表現した日本酒。函館産マツマエ（酒造米）を青森の匠の技術で醸したもの。冷やからお燗まで、和食で美味しく、オリーブオイルを使ったイタリアンにも合います。

❽ 野辺地ホタテカレーパン
江戸時代から野辺地の特産品であったホタテをパターソテーし、特製カレーソースに入れた焼きカレーパン。店舗での受け取りは予約が必要です。

❽ カワラケツメイ茶ドーナツ
江戸時代に北前船によって伝わったと言われる「かわらけつめい」を使用したドーナツ。原料のカワラケツメイは、無農薬で自家栽培しています。当店しか、作っていない商品です。

❽ 油パン
県内一古いパン屋（明治創業）が酒種あんぱんにヒントを得て作った商品。野辺地高校の購買部で販売していた。２０年以上製造休止していたが、２０１０年に復刻販売開始しました。

❿ 帆立最中
江戸時代から野辺地町の特産品とされていた「ホタテ」をイメージして作りました。最中の中の柔らかい粒あんにホタテの貝柱を白い餅に変えて作りました。

❿ 十符ヶ浦餅
鰺ヶ沢等の北前船の寄港地でも食べられている「鯨餅」。野辺地では、野辺地の名所である「十符ヶ浦」の名前を冠し、「十符ヶ浦餅」という名前で販売しています。北前船の寄港地であったことを示すお菓子です。

❿ 花鳥号
明治天皇東北御巡幸の際、野辺地町で薨れ葬られた馬「花鳥号」をイメージして作りました。中にはゴマ餡が入っています。

❿ いもがし
８０年前から製造をはじめた菓子です。イモがなかなか育たなかった野辺地町で、「甘いものを食べたい」という欲求を満たすために、イモに見立てた甘いお菓子を作ったとされたのが由来といわれています。桂皮末に包まれた超薄皮にぱろりとくずれるいも餡が口の中でとろけます。

季節のように、めぐって眺めて食べて、海の幸、山の幸をたっぷりと、味どころの数々。

郷土料理

２日前までの予約が必要です。

写真は一例です。

上方の食文化が移入され、京風料理が膳として定着しました。ふるさとの味として今でも多くの家庭に受け継がれています。野辺地町では、年１回「郷土の味を楽しむ会」が開催されています。

煮合え（ニエッコ）
豆腐と大根など野菜の煮合え

寄せ豆腐
昆布としいたけのだし汁にしょうゆと片栗粉でとろみをつけた寄せ豆腐

けいらん
あんを包んだ餅とそうめんのすまし汁

精進うなぎ
豆腐をうなぎに見立てて、のりを巻いた揚げ物

菊のサラッコ
青森県産食用菊とクルミの和え物

茶がゆ（チャグッコ）
かわらけつめい茶で炊いたお粥

のへじ丼

事前に予約が必要です。

写真は一例です。

野辺地町を代表する特産品のホタテと野辺地葉つきこかぶが豪華にコラボレーションしたご当地丼です。ホタテのづけと刺身の海鮮子丼と、みそ貝焼きを自分でご飯にのせて作る子丼、そして、各店が工夫を凝らした小鉢（６月から１０月は野辺地葉つきこかぶ、１１月から５月は長いもの添え物）と汁物からなる満足度の高い料理です。価格は各店舗共通で１，０８０円にて提供しています。

のへじ北前ラーメン

※情報内容は、変更されることがあります。

写真は一例です。

野辺地特産「かわらけつめい」を粉末にして麺生地に練り込み、ホタテと鶏チャーシューを加えた「のへじ北前ラーメン」。各店ならではのこだわりの味をぜひご賞味ください。

松浦食堂　TEL. 0175-64-3004　❶ E-4

営業時間／事前予約のみ
野辺地町字上小中野 39-7
※茶がゆ定食のみ５名様以上で承っております。

松山旅館　TEL. 0175-64-4996　❷ E-4

営業時間／ 12：00~15：00・定休日／無休
収容人数／ 30 人・駐車場／有・大型バス可
野辺地町字中小中野 39-2

旅館コマイ　TEL. 0175-64-3181　❸ E-4

営業時間／ 11：00 ～ 20：00・休日／無休
収容人数／ 20 人・駐車場／有・大型バス可
野辺地町字上小中野 39-14

蔦　屋　TEL. 0175-64-1111　❹ E-4

営業時間／ 11：00 ～ 21：00・定休日／月曜日
収容人数／ 20 人・駐車場／有
野辺地町字上小中野 39-19

みや寿司　TEL. 0175-64-2631　❺ F-3

営業時間／ 17：00 ～ 23：00
定休日／第１、３月曜日
収容人数／ 38 人・駐車場／有
野辺地町字石神裏 3-1

そば創寿 ながはま　TEL. 0175-64-3729　❻ E-3

営業時間／ 11：00 ～ 14：00
　　17：00 ～ 22：00・定休日／月曜日
収容人数／ 20 名・駐車場／有
野辺地町字野辺地 307

ファミリー食堂　TEL. 0175-64-1849　❼ D-2

海鮮だしが引き立つ、塩と醤油半々仕立て。豊富な具と白ごまの香りがうれしい！

営業時間／ 10：00 ～ 20：00・定休日／木曜日
収容人数／ 50 人・駐車場／有・大型バス可
野辺地町字下御手洗瀬 10－2

さかもと食堂　TEL. 0175-64-3818　❽ E-4

風味豊かな醤油・塩仕立て。季節の青菜が彩り良く、目にも鮮やか。

営業時間／ 9：30 ～ 19：00・定休日／日曜日
収容人数／ 20 人・駐車場／有
野辺地町字上小中野３８－１７

サロン食堂　TEL. 0175-64-3033　❾ F-3

深い旨味の魚介だし。お寿司屋さんならではの新鮮な具材を贅沢にトッピング。

出前のみ承っております。
営業時間／ 11：00 ～ 13：３0
　　17：00 ～ 19：00
野辺地町字野辺地１７９-1

荒波を越えたプリンたち
～かわらけつめい茶プリン～

写真は一例です。

北前船により上方から伝わったとされる町の特産品「かわらけつめい（河原決明）」を使用した「かわらけつめい茶プリン」。かわらけつめい茶の香ばしくやさしい風味のプリンは、どこか懐かしく上品な味であり、一大寄港地であった当時の繁栄を彷彿とさせる一品です。江戸時代より荒波を越えて伝わったことで存在するプリンたちを、ぜひご賞味ください。

パン工房 ビリオン　TEL. 0175-64-9613　❽ E-3

営業時間／７：00 ～ 19：00
定休日／日曜日・土曜日は不定休
野辺地町字前田 18-1

(有)別当庵 佐藤製菓　TEL. 0175-64-2616　❿ E-3

営業時間／８：00 ～ 20：00
定休日／第１、３日曜日（行事があるときは営業）
野辺地町字野辺地 8-1・URL：bettouan.com

bloom cafe　TEL. 0175-73-7667　❿ E-3

営業時間／ 11：00 ～ 17：00
定休日／日曜日ほか都合により休業
野辺地町字野辺地 38-1　さくら２（１号室）

ベルナール　TEL. 0175-64-3075　⓫ E-3

営業時間／８：30 ～ 19：00・定休日／不定休
野辺地町字野辺地 67-11

(有)大湊屋製菓　TEL. 0175-64-2451　❺ E-3

営業時間／８：00 ～ 20：00・定休日／不定休
野辺地町字野辺地 22-3

野辺地地町内の飲食店については町のホームページに一覧を掲載しています。

野辺地町の飲食店

野辺地町ホームページをチェック！
http://www.town.noheji.aomori.jp

- 最新情報
- おすすめ観光スポット
- イベント情報
- 宿泊施設
- 史跡・文化財
- 動画チャンネル

For people coming from abroad
해외에서 오는 사람들을 위해
对于来自国外的人　　對於來自國外的人

ようこそ！
Welcome
오신것을환영합니다
欢 迎
歡 迎

About Noheji,please click here
노 헤지 정에 대한 여기를 클릭하십시오.
关于野河寺町，请点击这里
關於野河寺町，請點擊這裡

観光案内ＭＡＰ

陸奥湾

柴崎地区
健康レクリエーション施設
まかど観光ホテル
国設野辺地まかど温泉スキー場
登山道（全長 15.9 ㎞）
子烏帽子
520m
無線中継所
車道
車道
烏帽子神社
テレビ塔
烏帽子岳頂上
719.6m
登山道
枇杷野源流
枇杷野渓流
登山道入口
夜鳴き石
三番橋
二番橋
一番橋
ブナの原生林
ヒバ・ブナの混合林
ヒバの原生林
枇杷野川
遍照寺
馬門小学校
野辺地中学校
みちのく銀行
青森銀行
中央公民館
野辺地郵便局
歴史民俗資料館
野辺地町役場
野辺地小学校
青い森信用金庫
温泉プール
サン・ビレッジのへじ
野辺地戦争
戦死者の墓所
コンビニ
コンビニ
のへじ潮騒公園
常夜燈
みちのく丸
漁協
荷さばき場
のへじ海浜公園
コンビニ
野辺地消防署
若葉小学校
北野辺駅
野辺地中学校
野辺地警察署
コンビニ
青森銀行
みちのく銀行
歴史民俗資料館
野辺地郵便局
野辺地町役場
青い森信用金庫
野辺地小学校
愛宕公園
青い森鉄道線
八戸線
青い森鉄道線
野辺地町
町立体育館
野辺地町運動公園
公立野辺地病院
青森県立
野辺地高等学校
コンビニ
野辺地駅
八戸学院
野辺地西高等学校
地方独立行政法人
青森県産業技術センター
畜産研究所
野辺地駅

観光案内ＭＡＰの見方

マップ上の番号
マップの縦の位置
マップの横の位置
8 F-3
分類カラー
施　設
販売店舗
飲食店

観光施設

愛宕公園 ⑧ F-3

町の高台に位置する愛宕公園。整備された明治期から、町民憩いの公園として親しまれてきました。
約７００本の桜の景勝地として知られ、石川啄木の歌碑や、松尾芭蕉、中市巡堂の句碑があり、文学散歩も楽しめます。園内のコミュニティーセンターで休憩できます。

利用期間／４月上旬～１１月下旬・駐車場／有
TEL：愛宕コミュニティーセンター　0175－64－8246（利用期間内のみ）
青森県上北郡野辺地町字寺ノ沢５５

観光案内ＭＡＰ